



## 平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月13日

上場会社名 リアルコム株式会社

コード番号 3856 URL <http://www.realcom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 龍 潤生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 吉永 正紀

TEL 03-6864-4001

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第3四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成28年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	3,342	7.5	353	32.3	363	69.1	229	68.1
27年6月期第3四半期	3,108	24.4	267	41.2	215	26.7	136	△0.0

(注) 包括利益 28年6月期第3四半期 226百万円 (65.9%) 27年6月期第3四半期 136百万円 (△0.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第3四半期	45.47	—
27年6月期第3四半期	27.04	27.03

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第3四半期	2,482	1,217	49.0	241.49
27年6月期	2,530	1,042	41.0	206.03

(参考) 自己資本 28年6月期第3四半期 1,217百万円 27年6月期 1,038百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年6月期	—	5.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年6月期の期末配当につきましては、まだ未定です。

### 3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,512	2.6	438	4.3	353	4.1	211	6.0	42.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年6月期3Q	5,040,911 株	27年6月期	5,040,911 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年6月期3Q	1,294 株	27年6月期	944 株
----------	---------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期3Q	5,039,688 株	27年6月期3Q	5,040,212 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。また、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策を背景に企業収益や雇用情勢に改善傾向が続き、個人消費は緩やかな回復基調が見られたものの、新興国経済の減速をはじめ海外景気の下振れリスクが懸念されるなどにより、その先行きは不透明な状況が続いております。

こうした状況下、当社グループは、IT事業、建機販売事業を基盤に、太陽光発電（ソーラー）事業に注力して、グループ全体の業績向上に努めてまいりました。

その太陽光発電（ソーラー）事業につきましては、保有案件のクロージング等に伴い、主にソーラーパネル及び関連製品の販売が好調に推移し、前期同四半期連結累計期間比において、増収増益となりました。

今後の更なる成長のため、引き続き、太陽光発電（ソーラー）事業において、受注から建設工事の施工、その後の保守メンテナンス、IT技術を活かした遠隔監視など当社グループの強みである独自のワンストップサービスを基軸に市場競争力を向上させて、グループ全体の業績向上に努めてまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,342,664千円（前年同四半期比7.5%増）、営業利益は353,279千円（前年同四半期比32.3%増）、経常利益は363,762千円（前年同四半期比69.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は229,151千円（前年同四半期比68.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 1. IT事業

当社主力製品「Knowledge Market」、MS事業におけるライセンス販売、SI、運用保守等により、売上高70,246千円（前年同四半期比45.1%減）、セグメント損失2,622千円（前年同四半期はセグメント利益36,056千円）となりました。

#### 2. 建機販売事業

WWBにおいて、建設機械を国内及び海外に販売した結果、売上高299,792千円（前年同四半期比51.2%減）、セグメント損失14,057千円（前年同四半期はセグメント利益24,675千円）となりました。

#### 3. 太陽光発電（ソーラー）事業

WWBにおいて、ソーラーパネル及び関連製品等を販売した結果、売上高2,972,626千円（前年同四半期比25.6%増）、セグメント利益540,142千円（前年同四半期比58.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,009,912千円となり、前連結会計年度末に比べ82,771千円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が110,553千円増加した一方、現金及び預金が190,193千円、販売用不動産が119,269千円減少したこと等によるものであります。固定資産は473,057千円となり、前連結会計年度末に比べ34,770千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が37,404千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,482,970千円となり、前連結会計年度末に比べ48,001千円減少いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,037,469千円となり、前連結会計年度末に比べ90,002千円減少いたしました。これは主に短期借入金が109,244千円増加した一方、1年内返済予定の長期借入金が68,772千円、前受金が43,363千円減少したこと等によるものであります。固定負債総額では227,865千円となり、前連結会計年度末に比べ132,872千円減少いたしました。

この結果、負債合計は、1,265,334千円となり、前連結会計年度末に比べ222,874千円減少いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,217,635千円となり、前連結会計年度末に比べ174,873千円増加いたしました。これは四半期純利益226,062千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は49.0%（前連結会計年度末は41.0%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月14日付「平成27年6月期決算短信」で公表いたしました平成28年6月期通期連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	406,528	216,335
受取手形及び売掛金	524,915	635,468
商品	263,389	320,203
販売用不動産	332,843	213,574
仕掛品	336,150	426,109
貯蔵品	45	98
その他	239,295	208,558
貸倒引当金	△10,485	△10,435
流動資産合計	2,092,683	2,009,912
固定資産		
有形固定資産	189,392	226,796
無形固定資産		
のれん	52,085	39,064
ソフトウェア	9,104	12,304
その他	102	102
無形固定資産合計	61,291	51,471
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	395,471	370,313
関係会社長期未収入金	39,141	36,018
その他	142,532	146,920
貸倒引当金	△389,542	△358,462
投資その他の資産合計	187,603	194,790
固定資産合計	438,287	473,057
資産合計	2,530,971	2,482,970
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	435,866	406,179
短期借入金	194,432	303,676
1年内返済予定の長期借入金	121,792	53,020
未払金	15,968	13,431
未払法人税等	44,678	60,533
繰延税金負債	—	139
前受金	161,240	117,877
その他	153,492	82,611
流動負債合計	1,127,471	1,037,469
固定負債		
長期借入金	268,595	106,814
その他	92,142	121,051
固定負債合計	360,737	227,865
負債合計	1,488,208	1,265,334
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	655,683	655,683
利益剰余金	383,065	561,818
自己株式	△362	△463
株主資本合計	1,038,386	1,217,039
新株予約権	1,286	596
非支配株主持分	3,088	—
純資産合計	1,042,762	1,217,635
負債純資産合計	2,530,971	2,482,970

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
売上高	3,108,242	3,342,664
売上原価	2,361,084	2,475,703
売上総利益	747,158	866,961
販売費及び一般管理費		
役員報酬	59,499	73,650
給料	149,097	158,945
支払手数料	72,728	101,670
研究開発費	30,000	—
減価償却費	3,606	2,768
のれん償却額	13,021	13,021
貸倒引当金繰入額	△90	△50
その他	152,169	163,675
販売費及び一般管理費合計	480,031	513,681
営業利益	267,126	353,279
営業外収益		
受取利息	356	1,603
為替差益	—	25,521
その他	344	635
営業外収益合計	701	27,760
営業外費用		
支払利息	10,220	8,911
支払手数料	318	5,677
為替差損	40,557	—
持分法による投資損失	1,584	2,681
その他	—	7
営業外費用合計	52,680	17,277
経常利益	215,147	363,762
特別利益		
固定資産売却益	27,444	1,318
新株予約権戻入益	867	690
特別利益合計	28,311	2,008
特別損失		
固定資産売却損	—	124
特別損失合計	—	124
税金等調整前四半期純利益	243,459	365,647
法人税、住民税及び事業税	52,432	87,075
法人税等調整額	54,739	52,509
法人税等合計	107,171	139,584
四半期純利益	136,287	226,062
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	—	△3,088
親会社株主に帰属する四半期純利益	136,287	229,151

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	136,287	226,062
四半期包括利益	136,287	226,062
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,287	229,151
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△3,088



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IT事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	128,003	614,001	2,366,237	3,108,242	—	3,108,242
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	128,003	614,001	2,366,237	3,108,242	—	3,108,242
セグメント利益又は 損失(△)	36,056	24,675	341,673	402,405	△135,278	267,126

(注) 1. セグメント利益の調整額△135,278千円は、のれんの償却額△13,021千円及び各報告セグメントに配賦されない全社費用△122,257千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成28年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IT事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	70,246	299,792	2,972,626	3,342,664	—	3,342,664
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	70,246	299,792	2,972,626	3,342,664	—	3,342,664
セグメント利益又は 損失(△)	△2,622	△14,057	540,142	523,462	△170,182	353,279

(注) 1. セグメント利益の調整額△170,182千円は、のれんの償却額△13,021千円及び各報告セグメントに配賦されない全社費用△157,161千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。